

JLPT 問題集

11 題 / 生成於 2026-06-22・10:44

文字・語彙 / 漢字読み

- これ以上拒んでもしかたない。 N1-201412
 (1) うらんで (2) おがんで
 (3) にくんで (4) こばんで
- 鈴木さんは指摘がいつもの確で、本当に賢い人だと思う。 N1-201612
 (1) するどい (2) かしこい
 (3) すごい (4) えらい
- あの人はいつもあれこれ指図をする。 N1-201712
 (1) さしじ (2) さしず
 (3) しず (4) しじ
- それは愚かな行動だった。 N1-201307
 (1) したたか (2) ひそか
 (3) すみやか (4) おろか
- この国は、昔から貿易によって潤ってきた。 N1-201007
 (1) もうかって (2) まかなって
 (3) あきなって (4) うるおって

読解 / 内容理解 (短文)

(1)

以下は、ある会社の海外駐在員が受け取ったメールである。

ムンバイ工場主任

高城洋二様

お世話になっております。本社秘書課の横山です。

来月の副社長出張のスケジュールに関して、以下変更のご連絡です。

8月8日(月)にムンバイ工場視察の予定でしたが、本社にて会議が入り、副社長のムンバイ到着は9日(火)22時となる見込みです。お手数をおかけしますが、視察日程の調整を翌日以降でお願いいたします。また視察後に予定していた、ムンバイ日本商工会会長の竹内様との面談の調整もお願いいたします。なお、ムンバイ出発は8月12日(金)で変更ありません。

以上、よろしくお願いいたします。

秘書課

横山陽一

- このメールを受け取った人がしなければならないことは何か。 N1-201607

- (1) 副社長の工場視察を 8 月 9 日に変更し、竹内さんとの面談日程も調整する。
- (2) 副社長の工場視察と竹内さんとの面談を 8 月 10 日以降で再調整する。
- (3) 副社長の工場視察の日程と帰国日が変更になったことを竹内さんに連絡する。
- (4) 副社長の工場視察後の面談がキャンセルになったことを竹内さんに連絡する。

(2)

一般的に工具は、とても合理的はデザインされているはずですが。その原則は、世界中どこに行っても変わらないようですが、その合理的デザインの結果は、なぜ国によって全然違ってきます。もちろん素材や加工方法の違いがあって、工具の役割自体が違う場合も多いのですが、はさみやのこぎりのように、全く同じ機能、素材であっても民族独特の美意義の違いがくっきり現れます。そのことは、工具も持つ美しさが、必ずしも合理性からだけ生まれるのではないことを示しているように思います。

7 工具のデザインについて、筆者の考えに合うのはどれか。 N1-202112

- (1) 民族独特の美意義が、合理的より優先されている。
- (2) 民族によって異なる美意義が、素材や加工方法に現れる。
- (3) 国による違いは、合理的の追求から生まれる。
- (4) 合理性に加え、民族独特の美意義が反映されている。

(3)

時には、自らに「素朴な質問」を投げかけてみてはどうだろうか。子どもが親に尋ねるような「素朴な質問」というものは、意外にも人生や生きることの本質にかかわることであり、人生論や哲学の課題であることが少なくない。そうした質問を真正面から投げかけられたとき、はっと何か気付かされるところがあって、自分の日常を反省するような反応を示さないとしたら、その人の感性は相当に（注）枯れていると考えたほうがよい。

（注）相当に：かなり

8 筆者が言いたいことは何か。 N1-202212

- (1) 素朴な質問に向き合って、日常を省みることが必要だ。
- (2) 親が子どもから人生の本当の意味を教わることもある。
- (3) 大人になると、子どもが尋ねるような質問をすることは難しい。
- (4) 感性を磨くには、子どもが投げかけた素朴な質問に答えるとよい。

(3)

労働はモノをつくり出すために体に労苦（注1）を強いるので、苦しい部分を併せ持っています。ただ、その活動を通じて社会とのつながりを感じることができれば喜びにも転化します（注2）。そんな喜びの部分を削り取られ、苦役（注3）だけが残る状態が広がっている現実を、どう食い止めていくかは大きな課題です。喜びを感じられない働き方なのに「働くことは喜びだ!」と建前で押し切ろうとしたり、「働くのが怖い」と背中を向けたりの二者択一でなく、苦しさや喜びのバランスの回復を求めて、働き方の改善を求めていくことが必要です。

（注1）労苦：ここでは、負担

（注2）転化する：変わる

（注3）苦役：苦しくつらい労働

9 この文章で筆者が言いたいことは何か。 N1-201907

- (1) 喜びを感じられても、社会とのつながりが感じられない働き方は見直すべきだ。
- (2) 働く喜びを得るには、苦しさに向き合っていかなければならない。
- (3) 苦しさを感じないで済むように、働き方の改善を求めているかなければならない。
- (4) 苦しさを受け止めつつ、喜びが感じられるような働き方を目指すべきだ。

聴解 / 統合理解

10 質問 1 N1-202507

- (1) 1番
- (2) 2番
- (3) 3番
- (4) 4番



掃碼播放音訊

11 質問 2

- (1) 1番
- (2) 2番
- (3) 3番
- (4) 4番